われくは大東西職争の歌相が最早

勝利のからと言語声を置して

動を大にした。特に第一次で、 中間空は一度を重要に、窓井線 ゲンピル品が空間に於いては大

へ足のである。われら足を踏

副に上陸せしめた。同品を製取 日酸は一部兵力をプーゲンビル

とする酸の企園はあまりに

心思ふ雪である。過減の秋

説| 捷報に躍る一億の決意

通三以上、四年第三、韓の治一と

に描くことが出來る。十一月

改年の如きわが海壁の何條これ

で見逃すべきか。盲蛇におじる

國民に與べた精神的打撃の如何

)情に堪へないが、その証功

数を単ひ、航空機を、艦船を

よりハワイ空間につぐこ

に西大なるべきかに思ひを致 にるものがあるのである。又全

ロモンの避報の強に到る。

れのは五日に来、連を握り

大戦果に、敵に與へた痛打の造

がからざるを組ひ、思はず快

の滅を挙げ度い。

唱して、わが海軍の健康に戦切

めるのみであったであらう。 系型においてたど数階級の「

温振心で止まぬのみならず、

宋だ到らずと題も、想ふだに出

子殿はおこがましくも最後の海

軽減、かくして敵太平洋艦

つたのである。観覚をたのみ

果の陰にかくれた家の田盛なる

職域、配筒比重につけの上

# 砲艦等三隻を撃沈

### 驅艦等十六隻擊滅 人間間を與へたると細索した

## 「艦三隻轟沈一十

極真說明 **】─**─樂經報道

で設定

を直標ぶつつける、どの似も古典

会長官の統裁の下満を持して敵

・関緊張の衰階の中に大勝の高ひ

必然の信念とが交々内き感激の

が驚の帰田極軍大臣に早くも

語ばれてあるやうだ。 有終系の全 にはれてあるやうだ。 有終系の全

もつて 御野体に 向ふ雨い決意に **第**写道に威略、 <u>酸</u>々不敗の形勢を

職の合置に曾旨達が二、三人宛置 ないが、その映資館の休憩室で食 **収費他に確ったことはいるまでも** 

自録呈)

比島派遣軍報道部編

果を置へきる。思いな速くこの瞬 うて流杯拡代はる領策を順し個

## 米太平洋艦隊の主力潰滅

**電方海面に於て敵輸送船團並に護衞艦隊を猛攻中にして只今のミころ判明せる戦果左大本營發表(十**月月4日大時)帝國海軍航空部隊は十一月八日朝以來プーゲンビル島 **戰艦一隻(炎上大破)大型巡洋艦三隻以上** 戰艦三隻、巡洋艦二隻(轟沈)驅逐艦三隻、

士]機以上

三隻(炎上大破)大型輸送船一隻(炎上大破)

(大破)巡洋艦(若くは大型廳

主力配を力が大急闘により製物を 主力配を力が大急闘により製物を され、動後の太平洋作品質能に重 大なる支護を観ぎその後に礼ちま

■ の現實に大震の概念性量を必要と
・ の間がに努めて、あったが、配局
・ の間がに努めて、あったが、配局

▲ 主力艦 (八月)與三年

【東京港に】目上在図前場部隊は「繁徽の警が大意識室に力強」

はじめこの日かけつけた長澤直太 込んで來ると理事長の何下

の難いは

銀香東京一七六〇二

文馨春然社

の有様を描ける新軍報道班員として

著者が昭南建設

急がう、空の陣、强化

お茶で乾杯

総が口を代表して、その意びを席 間にも機関レクト関東の空間ける

太陰局北方洋上で敵疾長四、血作年の十月廿六日テンタクル

井伏驧二著

十二月 中旬 職 衛 

梅溪寺を占領

方の損害自爆未歸還合計十五機

本航空戦を第二次ブーゲンビル島冲航空戦で呼稱す

### 來れ、<br /> 撃摧あるのみ 戦局は主力決戦に突入

無大すど疑認し主管は無限の一綮服と勘謝とそして・即級將兵の武

って本格的決戦を挑んで來たのである、この意覧をと記れる職業を見なる職人と正力職業を見なる職人を意味を直摘として大野送組職 入機によつて潰滅的損害を被つた 撃を加へた

**怪階に突入したことを銘記しなければなら** らに避んで弱力なる機動部隊、主力艦隊による決戦 日大詔奉献日の當日軍主力監察を粉砕した、意起するヘワ 機能の威力・今次第二次ブ グルビル農神波戦、ラバサル上空 | ぬ九日、 【東京電話】廿七日のモノ部所近「軟器温製廠、ブーケンビル部門師」ーケンビル部用紙三線の大電泉で いおける海域についてブーケルヒ」完成と次々に破客された最く大戦、震楽した。 悽愴苛烈な肉彈戦

指揮官機、未た還らす

微を逃せず出撃数回にわたつて協力降域に出現するや、わが継載は

先きに被職船に突襲屋岬の如き年職の十字部火をものともせず屋

距官納富大尉の班きは自ら風似な

次、「寒を炎上大阪中ノウェーハー た肉藻原駅を加へ、その三葉を駅

る極めて官力な散艦隊が大聯発 | 露巡艦を 覆ってその十一巻を 取 | つて一選心中の最致魔を反復、

界に全國民の感激いまださめやら

八日、大昭率襲日の朝、威隆を

示する数調は『一の生産増掘こそ五の戦力を生む』といること 敵の反撃企圖挫折に絕大なる影響を及ばす るが、とくにわれていてつぎの諸既に想ひを致さなければな 万三 攻撃をも機械し得る
戦略
関勢にある。
しかしてこの大戦

つうあり後に航空母職あるひは主力職群を白養堂々わが基地 海陰のみよくする間語り戦病をもつて肉糖攻一、これな配縁したるが海域病空部隊の常様に敵略隊に関しるが

火練磨に練磨を重ねた神技にもひとしいを際によるも 海繁搭乗員は一路電子の土であり、また帝國海軍は教育

一、しかしながら敵はます わが流動の数次に かたる大成果はワシントン 會議以

ンピルの財務が成の大戦場を参索して戦後・戦の血を戦闘と戦後に妻き立たせた。建と意味戦の奇襲と別のではいく、国の人間のなく近日大本党は主たものが海軍部の西郷教物観察は世界とを破り立つて第二大プーグ 【異句職品】ラバル上述に、あげ、三の血祭についで第一次ブーゲンビル圏、神航空般の層域的な販集 前線の勇戦に 生産戦果を擧げよ 栗原大本營海軍報道部課長談

今回の大阪県は洞に威波に堪へる 定職に移るとも発らざる大いなる歌歌である。1一機関氏がこの制職の認実規能する居民の領帯に使へる総計・唯一フリロ歌は歌音を持つ見り、明日野の野北を今日送り提けるでである。と九日大本際洋軍県直部派民事の教職大広は衛星と第45となく各自の機構と果根大の勢力を持つて労働と獲りすることを立のやうと要問した。 いところである。勿識御婆販のし、からしめるところであるが、駒波「國内威時震響の整備といる宣傳の

北経! 鷺兩大尉

確立すること、確信する

神機動物語を連続音響・10

日本工業構成論

である。明日飛ぶ飛行機は今日 もつてこの戦争に関んであるの

K

敵の艦腹目がけて突入 後の勞 社會式像重物 非三 社會式像計算并三

經濟

135年 國一

振り、東京一七〇五四二番東京・半込・神郭坂コノニニ

民族科學

大泉回雪脇に中國代表として出 汪精衞氏歸國 

本書は内外の機械及工具の型鈴 典型的最新綜合型錄出づ機械工業界技術部○至實

納富健次郎大尉

定例閣議

◇佐藤時彦氏(粉鮮電楽七木部長) ・ 十日夜西頭水工事現場へ、十六 ・ 日宮韓城 ( の諸問題につき高温級薬を行び同 脱牛阪他した 消

級を乗り一七三四〇一番東京都麹町區平可町ニノ十一

このうらには晩節空浮騰一等地光一の提大な営利の記 十月廿七日以後の綜合戰果

計六十一隻以上

おける欧洲選座戦に見る処式

が大本意は五、六の夙日にわき

艦船八十隻轟沈破

の難しき戦場が含まれてをリーレ しき競技な含まれてをリ、少しより必須された関数派年級、越来越の地方は近しの大概県を加賀する

別十時より前相三成に開催、全面 【東京電話】九日の定院を選は午

刊新 應部屋漏平者 **那**路

第三人 機械工具综合型線編纂會 見以 東京都京僧原木挽町一ノー五

|| 一日本の「日本の「日本の「日本の「日本の」 | 日本の「日本の「日本の」 | 日本の「日本の「日本の」 | 日本の「日本の」 | 日本の 「日本の」 | 日本の「日本の」 | 日本の」 | 日本の | 日本の」 | 日本の) | 日本の) | 日本の」 | 日本の) | 日

ついて中央と抗災を傾けられて

桑田問混作を奨勵

一類の人荷は、人口の知が

食糧増産へ養蠶家動員

原價計算打合

本年度の八割増計畫

2ない、これらが苦しい時は敵も「難聴家も積極的に強短地敵へ客奥」 するものである。 であるが、これらが苦しい時は敵も「難聴家も積極的に強短地敵へ客奥」 するものである。

【〇〇八日間限】スマトラではか「原街図の総利地域をはかることに」総数鑑整子の他の監論負着くは機が見り立場から原街図の歌治「なった眺が注目される、養産期日「歌歌くかつ暴闘器職もあるののう治理につき 前家を進めてるたが、「は十二月上街の象記であるが、七」むら 帰長記述成する

施政に反映さしめる駅に重転(ハ)職員の要任、料半数は村長

(日) 議員数 十次至三十名 (上) 定側登職のほかに慰時書職

他の半数は「(チ)職務無限 収納に関し州民」しこれを活用す 【木村特派員記】二票。

あり、残寒である。といふ頭い自

は内地では一寸見られないものだ

納得させてゐる。甘七日返に出た一室る沿線は樹花道に相願しい。用 搖がね先驅道の光り

破の活動 あらう 4 北部線で石がらればくため、勝ち抜くための相撲を記離 ・野球の軽減なり三巻、大量・経済会・・野球の軽減なり三巻、大量・全部はなり、一般にで見る。 

よせ設備を研修報:響の股四 かたの低急機構は:響の股四

來月實施、要綱を發表

(ツ) 最高の互動により常年後員

官の諮問に願じて答用し必要に願 (く) 富奥義の盟を登開

適格業者の選定

外の銀道せる影響に崩壊し交易を、長足以下四十名をもうて組織し、の最高性と、政府は大東地震下内(び炎勢)に同する原識翻磨者など変 交易整備委員會の結成

温し深さ

総を失ってあないやうである。それためなのである▲彼は脈かも間がためなのである▲彼は脈かも間 つた。自分が行告ついた島図の大 でが直面

成之胸棘 あったに 學的學 ためなり 電機専門工場 一般に対する 一般に対しています。 製作し、製造製品を製工製作し、製作し、修理

漢陽醫院 薔薇の花の意匠で有名な 興亞化學工業の力作です iliniz /

輕金屬增產促進

戦果に應ふるの道

日清紡軍需へ

居る

・ 関語・一部

・ 関語・一部

・ 関語・一部

・ 関語・一部

・ 対象

手形交換減少

比島獨立祝賀日決定

--七日から東京で開催

退臧資金を戦闘配置へ

時代は正しく流れ、容敵なく る時は地下に潜つて思想の発明 をところ かくして るしか 智

小兒科內科 橫山醫院 黃細点耳蜀蘭 医學師主橫山久衛 電話東眉二二一六 入院應需 









一 お子 できょう これ間報節の以下町九十二 森下みや子でランチによって、本間様を敬いたおいとはしましている。 これ間様を敬いたおいとはしました。

世界計理事務所をはやす新療法を表現がある。

の頭痛・ノーシンの

號月一十 錢一四·價質 行發記聞新日朝

航空機の威力

國民威湖常會

學徒よ戦果に續け

軍海本松 談佐大 屋軍報道部長語る

朝鮮然特別,朝鮮里後一で朝鮮動養院美術館

乙女の願ひは

君は陸士か俺は海兵だ

名も陸士會、黒潮晉互に勵まず京中生

半島の眞姿

月やく

徐齒

ダ幽科 帝城旭町二(三姓東側上ル) 電話 中局 ② 四六五五番 牧田式吸油装置へ 軸承界ノ革命兒リ 

戦闘するのあ

安 田 産婦人科

野 田 客

宗温でをから、治別は日本にはなる。 =;-**\*** 社會資合事商產殖業

作品輸送に保險十萬圓

愛麗さ麗え盛じ



政の税前に続けてをる監が

に知って、そこに新たな手を与成の解析はそれをもたない、内地で 目覺めよ全半島有力者階級



飲兵制質施咸

主催 京城日報社

後幾

10

▽性病ーを 宗草の自療法

指標の数

1 Piigt & fnk ナンイト・ロイルン 後陣の本 務價















































下,口子顶

















1つタも 間 声級田

クロ





汗服祭學行

S駅の停まるまで、平地強く前へ 酸の事飲長は、動約の酸からず 紅九號の運命(公)

漬物用の。米糠 廿日から一齊に配給

戦果へ感激の献金

本の発音を

議定のため共化別項の大道を選歩 | 団める 勇闘と出興する、中華生は適能に

學兵を翼賛せん

西大門區でも委員會を結成

時 特別志順吳制 京城廣智

一般要した。内脏人を間はず微一島)物受破崩を至し出すこと

足談合 「本献共催 2

ならん、それで今度に過意先古

**挙**月末より

· 動師中四面記載 / 動職者 の受檢願



京城ビツ

各人長次野

鍾路區でも 出際

機能について高茂夷猪鼠長後一量 へ年間婦人二百名差別して開催した

説く志願兵

培材中學で議演

宣時局級政権は九日午後二時から将民権が議営に展売日が事

京武 天臟調學可,川衛大石之

愛見の後楯だ强く進め



日公隋馬 朝横四 本 日山吉 宗山吉 京教部庭大

火 高<sub>砲</sub>素本 必勝合

先づ愛國班の活用

ト層民の啓蒙が肝要

はてのの一口で減つ

石











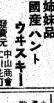












矢十字葡萄酒



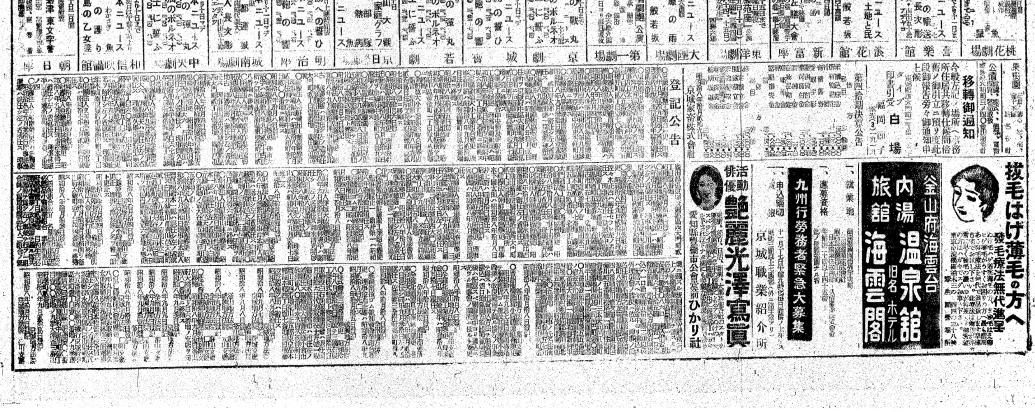












らう。斯かる征難は羽く襲撃を放棄すべきである。よしんは徴用をな

本る出血配制により極米地は蔓近、栗中し来り、ころに、俄然未會有。 ゲンビル島西方巻面の巻頭、向になる出血配制により極米地は蔓近、栗中し来り、ころに、俄然未會有。 ゲンビル島西方巻面の巻頭、角になる出血配制により極米地は夏が、 ころに、俄然未會有。 ゲンビル島西方巻面の巻頭、向に

予は信じて疑はぬ

半島人學徒の赤

日期國した最岡勝越理は九

擊墜總數八十四機

實に來襲機の半敷以

機を蝴蝶したが、その後空域、監験および陸渡軍地上部戦の對空域火によりさらに十二十一代後を撃撃した。強うて政策大学学の○抵地十日同盟)十一月五日朝ニューブッテン島ライヴル上祭において、転飛の旗くわが非難は映像戦勢に関す

地球の果まで追撃

戦果さらに擴大せん





食慾!

**统十五**四一名茅初•南魏

消化力

!

燃える バルカン

トツクホルム九日同四日 前続 を続合するにイメリヤ西側脳 を続合するにイメリヤ西側脳 がシノを目指し八日総日温烈 がシノを目指し八日総日温烈 がカースト級 で、使らに長真と重郊の前能 は、たって、使らに長真と重郊の前能

病弱胃腸の治療・強化に

恢復の秋!

以来協議所の中に接兵記求みれとなって総攻略を加へつくあり出山山系に彼我の統領警は脱々として またOO部隊は太清山、和何洞、新門寺(西郷西南方) 地區において第七十九級主力を

ル島神の航空殿については、ペル

朱羊橋(真都南方甘五キロ)坦島に追詰め緩雨氾濫の中に大纛破職を展開レフスあり、

皇軍、枝江を完全占領

敗戰糊塗に懸命

汗だくの米海軍當局

九日の新朋記者會見に扱いて、

プエノスア

### 電オより加入 愛兒保險

不権域が何處に出職し來ってもお「當り的實践が聞く要別されてゐる。 もともり く一個難石の失繁と願後一個の型以上報政と 20三井生命

共に母乳を豊富ならしめ乳見の發育を助く。を産に導くと運め、原阻その他偶姦的諸症を未然に防ぎ、安産に導くと本剤は母體で胎見に不可缺のカルシュー→を補給し健康をシュー→の攝取が必然的に要求される。

片瀬陽學博士述「安産のために」冊子進呈

大阪市大淀區大仁東一

和田卯助商店

安産は健康な母體からく

のために

を 関かい へ を 解 が へ な に 解 が へ は な か か へ な な か か へ な な か か へ は な か か よ

張滿洲國總理所信披瀝

点気のない子 現い子

**脚**外工

のみ弱く

茲も米軍敗退

米英、ソ聯の動向注視

では



















































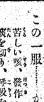












に於いて日本御半及び航祭部隊

殊に心臓保護の特長ある新聞

心臓手機をとりつくあり、九日

大戰果に威激

神秘線の威力。

切 迫

うむあし

はまるいではある。

石油のボオ

かけを敷

文部省推薦

**一日封切** 

一魂と迫力が諸君を壓倒

國民精神作與

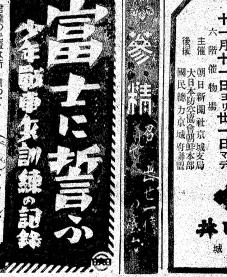
書奉讀式

烈々の

/ 學徒志願相踵

岩き血潮

本府で詔





敵必殺の魚雷へ

**警聽 張國務總理歸** 

始烈々の

志願兵制へ町會から献金

迫る赤十字日



が場合だ いて行っていたできた。彼らとだし、とだし、とだし、とだし、とが、彼ら こつだっ

主催 朝日新聞社京城支局六 階 催 物 場 散機解剖と 家庭防空 **温真解設** 

五千の會員蹶起

婦分會の訓練會 における敗腹部踝、痴果部踝 外生産顕光のための共同作

元宵であ

李鍾鎬外科

京城劇場場場

商

4 況 年里 甘

が に して 国た で で 形たの 麦恥夏方科 

地

うつ女人















